

生涯発達科学専攻

必修科目(生涯発達科学専攻)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02JJ001	生涯発達科学基礎論	2	1.0	1	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	生涯発達科学に関する基礎を学ぶ。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の必修科目。
02JJ011	生涯発達科学演習I	2	1.0	1	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	生涯発達科学に関するアプローチの方法を習得する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の必修科目。
02JJ012	生涯発達科学演習II	2	1.0	2	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	生涯発達科学に関するアプローチの方法を習得する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の必修科目。
02JJ021	生涯発達科学特論I	2	1.0	2	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	生涯発達に関する諸問題について検討する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の必修科目。
02JJ022	生涯発達科学特論II	2	1.0	3	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	生涯発達に関する諸問題について検討する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の必修科目。
02JJ023	生涯発達科学特論III	2	1.0	3	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	生涯発達に関する諸問題について検討する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の必修科目。

専門科目(生涯発達科学専攻)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02JJ401	生涯発達科学特別演習I	4	1.0	1	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	学生のテーマと関連づけながら、生涯発達科学に関連する諸理論・アプローチの基礎を学ぶとともに、事例研究等を通じ理解を深める。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ402	生涯発達科学特別演習II	4	1.0	2	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	学生のテーマと関連づけながら、生涯発達科学に関連する諸理論・アプローチの実社会への応用事例について検討し、その実態と課題について考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ403	生涯発達科学特別演習III	4	1.0	3	通年	随時		生涯発達科学専攻_指導教員	学生のテーマと関連づけながら、生涯発達科学に関連する諸理論・アプローチに関する最新の研究について検討し、実社会への応用の可能性について考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ411	産業社会心理学特論	4	1.0	1-3	通年	随時		岡田 昌毅	産業組織を有機的・効果的に機能ならしめている理論的背景と実際を理解するとともに、組織で働く人を多様な視点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ412	組織メンタルヘルス特論	4	1.0	1-3	通年	随時		大塚 泰正	組織とメンタルヘルスに関わる理論的背景と実際を理解するとともに、組織メンタルヘルスを多様な視点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ414	職業リハビリテーション特論	4	1.0	1-3	通年	随時		八重田 淳	生涯発達におけるキャリア形成の方法論としての職業リハビリテーションプロセスについて学ぶ。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ416	キャリア形成特論I	1	1.0	1-3					目的・ねらい: カウンセリング科学の方法に関して、英文での論文作成法、文献研究、質的方法、統計的方法等に関する基本を復習・修得し、博士後期課程にふさわしいアドバンスコース用の技術・能力の向上を図る。	西暦偶数年度開講。 OBT204と同一。 2021年度開講せず。 ・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ418	対人社会心理学特論	4	1.0	1-3	通年	随時		藤 桂	各自の研究テーマと関連づけながら、対人社会心理学に係わる諸研究について先行研究の概観を行い、研究間の相互関連性や相違点を明確化する。またそれを通して、独自の視点から研究計画の策定に活用していく。これらを経て、研究成果の論文文化へと結びつけていく。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。

02JJ501	カウンセリング科学特別演習I	4	1.0	1	通年	随時	生涯発達科学専攻 _指導教員	学生のテーマと関連づけながら、カウンセリングのプロセスおよび効果について、科学的に理解する方法を学ぶとともに、多様な視点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ502	カウンセリング科学特別演習II	4	1.0	2	通年	随時	生涯発達科学専攻 _指導教員	学生のテーマと関連づけながら、実践に基づき、カウンセリングのプロセスおよび効果の科学的理解の方法を学ぶとともに、多様な視点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ503	カウンセリング科学特別演習III	4	1.0	3	通年	随時	生涯発達科学専攻 _指導教員	学生のテーマと関連づけながら、カウンセリングのプロセスおよび効果について、科学的に研究する力を育成するとともに、多様な視点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ511	カウンセリング科学特論	4	1.0	1-3	通年	随時	藤生 英行	実践と研究成果の相互を鑑みながら、カウンセリングのプロセスおよび効果について理論背景と実際を理解するとともに、多様な視点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ512	学校生活支援カウンセリング特論	4	1.0	1-3	通年	随時	飯田 順子	学齢期の子ども達を支援するカウンセリングについて、心身や対人関係面での発達の著しい時期という特性をふまえて考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ521	生涯発達心理学特論	4	1.0	1-3	通年	随時	大川 一郎	人の生涯の発達について心理学的観点から学ぶとともに、多様な視点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ522	障害科学特論	4	1.0	1-3	通年	随時	佐島 毅	聴覚障害・言語障害と機能およびその支援の理論背景と実際について理解すると共に、教育・リハビリテーション関連諸科学の観点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ523	発達支援科学特論	4	1.0	1-3	通年	随時	熊谷 恵子	発達障害児者の生涯発達に係わる諸課題を教育・リハビリテーション関連諸科学の観点から分析し、理解を深める。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ601	リハビリテーション科学特別演習I	4	1.0	1	通年	随時	生涯発達科学専攻 _指導教員	小児期から高齢期にいたる障害や疾患についての理解を深めるとともに、科学的な根拠に基づく包括的なリハビリテーションのあり方を考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ602	リハビリテーション科学特別演習II	4	1.0	2	通年	随時	生涯発達科学専攻 _指導教員	小児期から高齢期にいたる障害や疾患についての理解を深めるとともに、科学的な根拠に基づく包括的なリハビリテーションのあり方を考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ603	リハビリテーション科学特別演習III	4	1.0	3	通年	随時	生涯発達科学専攻 _指導教員	小児期から高齢期にいたる障害や疾患についての理解を深めるとともに、科学的な根拠に基づく包括的なリハビリテーションのあり方を考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。 ・生涯発達科学専攻(博士後期課程)の選択必修科目。
02JJ611	リハビリテーション科学特論	4	1.0	1-3	通年	随時	山田 実	小児期から高齢期にいたる障害や疾患についての理解を深めるとともに、多様な視点から考察する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ614	教育支援システム特論	4	1.0	1-3	通年	随時	川間 健之介	カリキュラム、地域連携、関連諸機関の連携等を中心に教育支援システムについて論じる。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ615	家族発達援助特論	4	1.0	1-3	通年	随時	安藤 智子	親子関係と子どもの発達・精神病理との関連を踏まえ、親の育児不安・ストレスの軽減と養育行動への心理臨床的介入について論じる。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ616	ケアマネジメント特論	4	1.0	1-3	通年	随時	小澤 温	保健、医療、福祉、リハビリテーション、教育、就労などの多様なニーズのある市民の、地域社会の中で充実した生活を支える支援方法であるケアマネジメントの理論と方法を学ぶ。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。
02JJ620	精神健康科学特論	4	1.0	1-3	通年	随時	原田 隆之	各自のテーマと関連づけながら、さまざまな心理・精神的健康上の問題について、その解決手法の学習を通して研究計画の策定を行う。具体的には、研究計画を設定・実施し、その結果分析と研究課題に関連する文献の批評を通して、ドラフト論文を作成する。	・受講は、生涯発達科学専攻(博士後期課程)の在學生に限る。